

東日本大震災 子ども支援募金 ユネスコ協会 就学支援 奨学金



東日本大震災後、津波による家屋の流失・損壊や原発事故の影響による避難などの理由から、被災地の多くのご家庭で経済状況が著しく悪化しました。
日本ユネスコ協会連盟では、被災地の子どもたちが経済的な理由で夢や進学をあきらめることなく安心して学校に通えるよう、奨学金の支援を行っています。

一人でも多くの子どもたちの「あした」のために、皆さまのご協力をお待ちしています。

これまでにユネスコ協会就学支援奨学金を
給付した生徒数

2,594名



高校進学を希望する中学3年生を対象に、高校進学・入学のために必要な費用と高校生活に必要な教育費を支援する活動です。

奨学金は、日本ユネスコ協会連盟から奨学生一人ひとりのご家庭に、直接支援しています。



誰のために使われるの？



津波による家屋の流失・損壊や原発事故による避難などの理由により、著しく経済状況が悪化した世帯の子どもたちのために使われます。(震災による遺児・孤児を除く)

どの地域に使われるの？



岩手県、宮城県、福島県の3県で被害の大きかった市町村を特定して実施しています。

奨学生はどんな支援を受けられるの？



奨学生 1人あたり
2万円/月額を3年間
給付します。(原則)

給付型(返還不要)の
奨学金です。

募金のご協力をお願いいたします

※募金額は任意です。

■銀行からお振り込みいただく場合
以下の本奨学金の専用募金口座までお願いいたします。

三菱東京UFJ銀行 神田支店
(普) 0297275
シャ) ニホンユネスコキョウカイレンメイ

※本口座における送金手数料は、三菱東京UFJ銀行以外の銀行からでも、全国銀行協会に加盟している銀行からであれば、銀行窓口で「手数料免除口座」であることをお伝えいただくと、送金手数料は免除されます。(窓口扱いのみ) ※東日本大震災の支援に係る手数料免除口座の詳細については、全国銀行協会のホームページにてご確認ください。
※当協会連盟へのご寄附は、寄附金控除の対象となります。

■その他の募金方法

▶ 毎月定額(1000円/月から)募金していただく方法(口座振替)も
ございます。

▶ インターネットからクレジットカードによる募金も可能です。

■郵便局からの募金

(注) 郵便局の口座は送金手数料がかかります。

00190-7-611160

加入者名; ユネスコ

※備考欄に「就学支援」とご記入下さい。

■領収書をご希望の方は、お手数ですが、当協会連盟までご連絡ください。

より詳しい情報は、ホームページをご覧ください。

www.unesco.or.jp

ユネスコ

検索

ご寄附に関するご質問は、お気軽にお問い合わせください

公益社団法人 日本ユネスコ協会連盟 就学支援係
〒150-0013 東京都渋谷区恵比寿1-3-1-12F TEL:03-5424-1121



公益社団法人
日本ユネスコ協会連盟

もっとたくさんの「あした」を叶えるために

この度は、奨学生決定通知 ありがとうございます。

私は東日本大震災の時、両親が出かけていていなかったり近所の方々に導かれ
小学校に避難しました。両親とは夜更け過ぎにやっと会えたものの間、

すぐ、原発事故が為、双葉町の方が全員避難しました。避難所では
老若男女がひしめき、とほくにくれた音が強く印象に残っています。小学生ながら
私はその時の町役場の方や地域の方々 テキパキとした行動に
感動しました。同時に緊急時に人のために行動ができる人間になりたいと
強く思うようになりました。

今、現在も避難を強いられ 中学3年生という人生の節目に立ちました。

志高く目標に向かって努力できる人間を目指し、

目の前の高校受験 がんばりたいと思います。



私は進級し、この4月から 高校2年生になりました。
高校生活の最初の1年は、とても充実したものになりました。
部活動と、学習を両立することができました。
そして、将来の目標を定めることもできました。その目標は
大学を卒業したら、地元、大船渡に帰って来て、これからの
復興に建設面で関わりということです。そのために、
新しく始める2年生での学習に取り組みながら、復興の
過程を見て、学んでいきたいと思います。
最後に、募金者の方々には 大きな力をいただいています。
その力を無駄にしないよう、そして、その大きな力を自分の力
にして、生に1度のこれからの学校生活を送りたいと思
います。

私たちの中学校は壊滅的な被害を受けました。ぼくは、その
当時中学校ではなかったため、ぼくが今いる中学校は、そのため
に仮設校舎になり、そこで、学校生活を送っています。大震災
のとき、両親の会社が被害を受け、普通に仕事を出来る状
態ではありませんでした。特に父の会社は水産業だったので、
大変でした。魚がとれるまでは、かたづけにまわれ、かいにされま
した。そのため、収入が減ったため、このような支援をしていただ
けることになってとても助かりました。ぼくも高校に入って勉強や
部活をがんばりたいです。そして、この奨学金のために募金を
してくださった方々 ありがとうございます。今でも、健康に学校
生活をくらしています。

多大な御支援を頂きありがとうございます。
震災に遭い私達の家族は、このままではあかぬことが出来
ないのではと思う日々を過ごし、生活全般をとり戻す為、毎日、
毎日不安と戦っていました。震災当日、小学六年で卒業式、真昼の
幸せな生活を送り、何ヶ月もなく、中学へ入学と決まっていた矢先
でした。子供が通っていた小学校は津波により大きな被害にあり、
六年間の学舎は、無難に災に耐えました。校舎には、卒業アルバムが
子供達の手に渡される事なくドロドロに汚れてしまっていました。
それから五年の月日が経ち、高台移転の為に山は崩れ、津波の
被害がひどい所に土地が盛り土されています。そのために、今まで
住み慣れた風景は、赤茶色の土肌がムキ出しの"おれ地"の様です。
でも、このおれ地が生まれ変わり、未来への希望の色となる事を信じて
復興をこの地で祈り生きていこうと思います。 ~保護者より~

高校入学前より、3年間多大なご支援を頂き、ありがとうございます。
震災で全てを失った私達にとって、皆様の支援は、
希望を支えて下さいました。又、お子も高校生らしい
生活を送れたことと思います。
それぞれ就職先、進学先が決まり、ひと安心すると共に
支えて下さいました皆様の感謝の気持ちを忘れず、
社会で活躍することを機待しています。 ~保護者より~

5年前東日本大震災で被害に遭い、これからどうすれば
いいのだろうと毎日が不安でした。子供の入学準備等
悩みも多かった頃、ユネスコ協会 献学支援奨学金のお話を
頂き、とてもありがたかったです。
お蔭様で、娘も高校三年生になり、来年卒業後の
目標に向けて頑張っています。
皆様のお力添えのお蔭で、今がある事に心から
感謝致します。 ~保護者より~